

令和２年度 臨床研修プログラム（案）

- プログラム A（募集人員 9名：当院で募集）
- プログラム B（募集人員 1年次3名：大阪大学で募集）
- プログラム C（募集人員 1年次2名：大阪市立大学で募集）
- プログラム D（募集人員 1年次1名：奈良県立医科大学で募集）

独立行政法人

地域医療機能推進機構大阪病院

令和2年度独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 臨床研修プログラム

1. 研修の目的

臨床研修の目的は、将来プライマリケアあるいは各分野における専門医を志す医師が、社会から求められている基本的な診療能力（態度・習慣、技能、知識）を修得し医療人としての人格を養うことにある。

2. 臨床研修プログラムの特色

独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院の臨床研修プログラムの特徴としては、次のとおりである。

- (1) 全身管理・life support は全ての医師に必須である認識のもとに、手技修得に必要な麻酔科及び社会的ニーズの高い小児/周産期救急を含むプライマリケア診療部（救急部）を必修とする。
- (2) 救急診療は研修の全期間を通して実施するため、プライマリケア診療部の指導医や他科上級医の下でより広範囲で高い診療能力が習得できる。
- (3) 研修期間中に基本的診療能力の習得のみならず専門的高度医療の現場においても研修できる機会を持てるよう、自由選択研修期間を28週以上可能とする。
- (4) 地域医療と神経精神科閉鎖病棟での研修を除けば、2年間の自院研修により厚労省が掲げる研修目標の全てが到達可能である。

さらに研修初期における救急診療のための集中講義や ACLS(2次救命処置)実習、定期的な CPC（臨床病理カンファレンス）、医療の質の評価委員会、医療安全対策・感染対策・在宅医療などに関する講習会の開催、infection control team、nutrition support team への参加など各診療部門の垣根を越えた横断的な研修内容を有するプログラムである。また各診療部門に多くの優秀な指導医を有し、内科・外科・整形外科・脳神経外科・循環器科・小児科・産婦人科・ICU では専従医師が24時間勤務しており、常時指導を受けることが可能な体制をとっている。

なお、大阪大学医学部附属病院・大阪市立大学医学部附属病院・奈良県立医科大学附属病院とのたすきがけ方式の研修内容についても概ね同一とする。

3. 研修の方法

1) 研修プログラムと研修期間及び定員

プログラムA（当院で2年間）	募集定員	9名
プログラムB：大阪大学医学部附属病院とのたすきがけ		3名/1年
プログラムC：大阪市立大学医学部附属病院とのたすきがけ		2名/1年
プログラムD：奈良県立医大附属病院とのたすきがけ		1名/1年
（プログラムB、C、Dについては基幹型病院である各大学病院で募集する）		

2) 必修研修科目

(1) **必修科目**：内科、救急医療、外科、小児科、産婦人科、精神科、地域医療を基本研修科目とする。

内科：内科（糖尿病・腎臓・呼吸器・感染症）、消化器内科、脳神経内科、循環器内科からなる。

救急医療：プライマリケア診療部、麻酔科、小児/周産期救急からなる。

外科：外科（消化器・呼吸器）、整形外科、乳腺・内分泌外科が基本であるが、心臓血管外科、脳神経外科、泌尿器科の選択も可能である。

小児科及び産婦人科

精神科：当院及び研修協力病院である大阪府内の4病院にて研修を行う。

地域医療：研修協力施設である近隣の3診療所または福井県の独立行政法人地域医療機能推進機構若狭高浜病院にて研修を行う。

(2) **病院必修科目**：全身管理・life support は全ての医師に必須である認識のもとに、手技修得に必要な麻酔科の研修を病院必修科目とする。

3) 責任者 プログラム責任者 島田 幸造（救急部/スポーツ医学科部長）
副プログラム責任者 畑中 信良（副院長）、伊藤 敏文（副院長）

4) 研修時期と期間（表1）

(1) 当初の1年間は以下の診療科を研修する。

1) 内科：24週以上

2) 救急医療：8週以上（プライマリケア診療部4週以上、麻酔科4週以内）

3) 外科：8週以上

4) 精神科：4週以上

5) 病院必修科：麻酔科4週以上

内科：内科・消化器内科・脳神経内科・循環器内科の4科の中から複数科の選択が可能。

ただし、研修期間は、それぞれ8週以上とし、内科・消化器内科は必ず選択すること。脳神経内科・循環器内科は、任意選択である。

※ たすきがけ方式は基幹型病院と調整する。

(2) 次の1年間は以下の診療科・必修科、地域医療、救急外来日当直、自由選択科目を研修する。

1) 救急医療：4週以上（プライマリケア診療部）

2) 小児科：8週以上

3) 産婦人科：4週以上

4) 地域医療：4週以上

5) 救急外来日当直：平均月6回程度を1年間実施

6) 自由選択科目：28週以上

将来専門としたい診療科を中心に関連の複数診療科の選択も可能。

各診療科の研修期間は(表2)の通り。

(表1) 研修時期と期間

[1年目]

- 1) 内科：24週以上（一般外来研修を含む）
内 科（内科、消化器内科、神経内科、循環器内科）
（1）内科、消化器内科：それぞれ8週以上
 & 内科、消化器内科、脳神経内科、循環器内科：8週以上
（2）内科、消化器内科：それぞれ12週以上
- 2) 救急医療：12週以上（ただし、麻酔科は4週以内）
プライマリケア診療部（救急部）、麻酔科、小児/周産期救急
- 3) 外 科：8週以上（一般外来研修を含む）
精神科：4週以上【協力病院】敬寿会吉村病院、爽神堂七山病院、清順堂ためなが温泉病院、大阪大学医学部附属病院、長尾会ねや川サナトリウム

[2年目]

- 1) 救急医療：4週以上（プライマリケア診療部）
- 2) 小児科：8週以上（一般外来研修を含む）
- 3) 産婦人科：4週以上
- 4) 地域医療：4週以上（一般外来研修を含む）
【研修協力施設】松下医院, 医療法人森内科, 医療法人好輝会 梶本クリニック, 地域医療機構若狭高浜病院
- 5) 選択科：28週以上（表2参照）
上記診療科の他 心臓血管外科、脳神経外科、泌尿器科、耳鼻咽喉科、眼科、皮膚科、形成外科、放射線科、病理科を含む全科から選択する
（例1）脳神経外科28週、（例2）皮膚科12週 & 耳鼻咽喉科16週
（例3）形成外科8週&心臓血管外科12週&放射線科8週
（例4）外科12週&整形外科8週&病理科4週&リハビリテーション科4週

(表2) 自由選択科の研修期間

- | | |
|---------|--|
| 【12週以上】 | 眼科 |
| 【8週以上】 | 内科、消化器内科、循環器内科、脳神経内科、外科、心臓血管外科、耳鼻咽喉科 |
| 【4週以上】 | 整形外科、形成外科、泌尿器外科、小児科（ただし、必修科研修後に限る）、皮膚科、乳腺内分泌外科、脳神経外科、産婦人科、放射線科、神経精神科、病理科、プライマリケア診療部（救急部）、麻酔科、ICU |

4. 到達目標と評価表

- 1) 基本的研修目標と評価表 (当院ホームページ参照)
- 2) 各診療部門における研修目標と評価表 (当院ホームページ参照)

5. 評価の方法

- 1) 形成的評価
 - (1) 指導医及び研修医は、大学病院医療情報ネットワーク (UMIN) を利用したオンライン卒後臨床研修評価システム (EPOC) により基本的研修目標の到達度を評価し、その結果を研修管理委員会に提出する。
 - (2) 評価の実施時期は、診療部門の研修期間が終了後1ヵ月以内とする。
- 2) 選択診療部門における評価基本的研修目標と各診療部門の研修目標について到達度を評価する。但し、各診療部門の研修評価結果は、総括的評価においては参考資料に留める。
- 3) 研修会、検討会などへの参加オリエンテーション、救急診療のための集中講義、ACLSの実習、CPC、症例検討会、その他院内研修会への出席は必須である。
- 4) 総括的評価 2年間の研修終了時に、基本的研修目標に対する最終到達度に加え選択診療部門の目標に対する評価、研修会や検討会等への参加状況を総合的に判断して総括的評価がなされ一定レベルに達したと認定された場合に、病院長から研修修了書が交付される。

注1：研修の中断について

研修医に何らかの問題が生じ、研修管理委員会で研修継続が困難と判断した場合、又は、研修医からの正当な申出があった場合には研修を中断させることがある。

注2：研修終了後の進路について

2年間の臨床研修修了後、各人の希望を重視して、専門医を目指す後期研修を引き続き当院で行うか大学病院をはじめとする他の病院で行うか選択することが可能である。なお、当院の後期専門研修プログラムは、当院ホームページに掲載している。

6. 研修医の身分および処遇

- 1) 身分 期限の定められた任期付職員
- 2) 研修期間 令和2年4月1日から原則2年間
- 3) 月額給与 平均見込額 (手当含む)
1年次 約330,000円、2年次 約440,000円
- 4) 当直・時間外手当 勤務実績により、規程に従い支給
- 5) 社会保険 健康保険、厚生年金、雇用保険あり
- 6) 医療過誤保険 病院で加入 (但し、院外研修も踏まえ原則個人でも加入の事)
- 7) 宿 舎 有り
(病院より徒歩3分の完全個室。寮費、光熱水費自己負担)

7. 研修管理委員会

1) 業務内容

- (1) 研修プログラムの全体的な管理運用
- (2) 研修医の全体的な管理
- (3) 研修目標の達成度評価・修了判定
- (4) 採用時試験や順位決定

2) 構成員

- (1) 委員長 : 島田幸造(救急部/スポーツ医学科部長)
- (2) 副委員長: 畑中信良、伊藤敏文(副院長)
- (3) 外部委員: 坂井 慶
- (4) 協力施設: 松下正幸、森 滋喜、梶本好輝、河野幸裕
協力病院: 八田直己、本多義治、高橋清武、吉山顕次、松本均彦
- (5) 医療部門: 山崎芳郎(院長)、富士武史(副院長)、大脇肇(整形外科部長)、
塚本文音(乳腺・内分泌外科部長)、鈴木朗(内科部長)、
長谷川新治(循環器内科部長)、上田周一(脳神経内科部長)、
筒井建紀(産婦人科部長)、難波範行(小児科部長)、
山森英長(神経精神科部長)、臼杵則朗(放射線診断科部長)、
中谷桂治(麻酔科部長)、吉田康之(病理科部長)、
荒川裕昭(プライマリケア診療部部長)、
五十嵐渉(プライマリケア診療部部長)
- (6) 看護部責任者 : 谷岡美佐枝(看護部長)、堀美和子(医療安全管理室長)
- (7) 事務部門責任者: 高橋良和(事務部長)
- (8) 臨床研修事務局: 宮川広行(総務企画課長)、森山伸一(総務企画課)
- (9) 研修医

3) 拡大研修委員会の設置

上記委員会の他に、研修医を交えた拡大研修委員会が年2回程度開催される。

8. 臨床研修協力病院・施設

1) 精神科:

- (1) 医療法人敬寿会 吉村病院(実施責任者及び指導医: 高橋 清武)
- (2) 医療法人爽神堂 七山病院(実施責任者及び指導医: 本多 秀治)
- (3) 医療法人清順堂 ためなが温泉病院(実施責任者及び指導医: 八田 直己)
- (4) 大阪大学医学部附属病院(実施責任者及び指導医: 吉山 顕次)
- (5) 医療法人長尾会 ねや川サナトリウム(実施責任者及び指導医: 松本 均彦)

2) 地域医療等: 下記の施設において4週以上の地域保健医療の研修を実施する。

- (1) 医療法人好輝会 梶本クリニック(実施責任者及び指導医: 岡田 倫之)
- (2) 松下医院(実施責任者及び指導医: 松下 正幸)
- (3) 医療法人 森内科(実施責任者及び指導医: 森 滋喜)
- (4) 地域医療機能推進機構若狭高浜病院(実施責任者及び指導医: 河野 幸裕)

9. 令和2年度臨床研修医募集要項

1) 応募資格

(1) 令和2年3月医学部卒業見込み者で、同年2月の医師国家試験を受験する者

(2) 医学部卒業者で、臨床研修を行っていない者

(3) 上記(1)若しくは(2)の者で、マッチングシステムに参加登録する者

2) 採用時期：令和2年4月1日付けで採用予定

3) 募集期間：令和元年7月19日(金)までに書類提出(消印有効)

4) 募集人員：プログラムA(9名)

注) 大阪大学医学部附属病院・大阪市立大学医学部附属病院・奈良県立医科大学附属病院とのたすきがけ(プログラムB、C、D)については各大学附属病院にて募集する。

5) 応募手続

(1) 提出書類

① 臨床研修願(自筆・写真貼付)

当院ホームページの「PDF データ」より、ダウンロードしてください。

② 卒業(見込)証明書

③ 成績証明書

④ 医師免許証(写)(免許取得者のみ)

⑤ 受験票

当院ホームページの「PDF データ」より、ダウンロードしてください。

⑥ 返信用封筒

角2(A4)封筒に出願者本人の宛名を記入し、120円切手を貼ること

(2) 提出先

〒553-0003 大阪市福島区福島4-2-78

独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 臨床研修事務局宛

TEL：06-6441-5451

FAX：06-6445-8900

e-mail：soumu-syokuin@osaka.jcho.go.jp

(3) その他

提出書類受領後、受験票は、受験番号を付番のうえ、選考試験の詳細通知とあわせて本人あて返送いたします。

6) 選考日程・方法

(1) 選考日：令和元年7月27日(土)(詳細は当院ホームページに掲載)

(2) 会場：独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院

(3) 方法：筆記試験(必須研修科目を対象)・面接

(4) 採用：マッチングシステムによる

7) 病院説明会

当院の説明会を次のとおり開催する。

参加希望者は学生証などの身分証明書の写しを添付し事前に申し込みをしてください。

• 説明会実施日程

1回目：令和元年6月8日（土）

2回目：令和元年7月6日（土）

（詳細は当院ホームページに掲載）

• 参加申込及び連絡先

〒553-0003 大阪市福島区福島4-2-78

独立行政法人地域医療機能推進機構大阪病院 臨床研修事務局宛

TEL 06-64 41-5451

FAX 06-64 45-8900

e-mail : soumu-syokuin@osaka.jcho.go.jp

<令和2年度 臨床研修プログラムの基本ローテーション例>

1年次（令和2年度）

1週～26週	27週～36週	37週～40週	41週～48週	49週～52週
必修：内科 24週以上	必修：救急医療 8週以上 【プライマリケア、 麻酔科(4週以内)、 小児/周産期救急】	病院 必修科 麻酔科 4週以上	必修： 外科 8週以上	必修： 精神科 4週以上

2年次（令和3年度）

1週～5週	6週～13週	14週～18週	19週～23週	24週～52週
必修： 救急医療 【プライマリケア】 4週以上	必修： 小児科 8週以上	必修： 産婦人科 4週以上	必修： 地域医療 4週以上	自由選択科 28週以上